

# トンネル工学研究発表会講演の手引

土木学会論文集 F1(トンネル工学)特集号編集小委員会

## 1. はじめに

本手引きは、トンネル工学研究発表会を円滑に進めるため、講演者を対象とした、発表、採点および討議方法に関する遵守事項、注意事項等について示したものです。

## 2. 講演者

プログラムに掲載された講演者が発表してください。変更があった場合は代理講演者とみなします。代理講演につきましては優秀講演賞(全員が対象)、優秀講演奨励賞(30歳以下が対象)の受賞対象とはなりません。

## 3. 実施要領

### (1) 講演方法について

- ・講演は、土木学会（東京 四ツ谷）会場にて行っていただきます。
- ・講演は ZOOM ウェビナーを使用し、スライドの画面共有を行っていただき、オンライン視聴の皆様へ配信を行います。
- ・講演会場に備え付けの Windows PC (OS: Windows10) により、Microsoft 社 Power Point (Office365) または Adobe 社 Acrobat Reader を使って発表して頂きます。
- ・各セッションの運営は、そのセッションの司会に一任されています。司会の指示に従ってください。
- ・講演者の方は、会場前方の席にて待機してください。
- ・講演者の方は、講演セッション開始前に司会よりアナウンスがありましたら、司会・副司会前に集合をお願いいたします。点呼および講演の事前説明を行います。

### (2) 講演時間および討議時間

- ・論文 : 講演時間 20 分, 討議 5 分程度
- ・報告 : 講演時間 15 分, 討議 5 分程度
- ・講演時間終了 5 分前に 1 鈴, 終了 1 分前に 2 鈴, 終了時に 3 鈴を、ベルまたはブザーでお知らせします。スムーズな進行にご協力をお願いいたします。

### (3) 講演資料について

- ・講演資料は、電子データを USB ポートに接続できる保存媒体 (USB メモリ, USB ハードディスク等) に保存しご持参ください。それ以外のメディアはご利用いただけません。また、ウイルスチェックを必ず事前に実施していただくようお願い致します。
- ・講演セッション前の空き時間を利用し、ご自身の講演データを備え付けの PC に移してください。
- ・スライドサイズは、標準「4:3」またはワイド「16:9」で作成してください。
- ・PowerPoint による発表資料は、トラブルに備えて予備として PDF 版もご用意ください。
- ・アニメーションや動画を使用する場合は、Zoom での画面共有中に PC の動作が遅くなる可能性があるため、事前に動作確認を行っておいてください。

- ・発表用ファイルの名前は演題番号としてください。また、わかりやすいように演題番号に続けて発表題目の先頭数文字を付加して下さい。

例えば、論文 I-20、「山岳トンネル技術の変遷についての研究」であれば、ファイル名を下記のようにしてください。

例) 論文 I 20(山岳トンネル技術の変遷).pptx

- ・アニメーションや動画を使用する場合、接続環境の違いにより講演者とオンライン聴講者とで見る動画に違いが生じる可能性があります。

※講演中にアニメーションや動画が上手く再生されない場合でも、講演時間は延長されませんのでご注意ください。

- ・PowerPoint を利用する場合、発表者ツールではなくスライドの画面が共有されることを確認しておいてください。
- ・学会でのオンライン発表は、自動公衆送信による再送信とみなされます。そのため、発表資料に使用する音楽や画像等に著作権上の問題がないようにしてください。画像や文献の出典を明記し、著作権を侵害していないことを確かめてください。

#### (4) 講演者への注意事項

- ・講演者ご自身のご都合により講演日、セッションの変更等については、ご対応いたしかねますのでご了承ください。ただし、会場にて予期せぬトラブル等により講演順が変更になる場合もありますので、ご了承ください。
- ・講演開始前には、ご自身で ZOOM の「共有」にてプレゼン資料の画面共有を行って頂いた後に発表を行って頂きます。
- ・発表終了後、会場担当係が責任を持ってファイルを削除致します。

## 4. 採点

講演は司会、副司会等の審査員によって採点され、「トンネル工学委員会 表彰規定」に則り、優秀な講演者には優秀講演賞(全員が対象)、優秀講演奨励賞(30歳以下が対象)の表彰を行います。賞の受賞者はトンネル工学研究発表会のHP上で発表されます。

※受賞機会を多くの講演者に与えるという趣旨に鑑み、受賞が3回を超える方については表彰の対象外と致します。ご承知おき下さい。

採点は①～⑥の6項目を各5点満点とし、合計点で評価します。各セッションでの相対評価ではなく、絶対評価とします。

- ①理解を促す工夫がみられるか
- ②わかりやすい口調か
- ③プレゼンの図表は見やすいか
- ④プレゼンの文字は見やすいか
- ⑤講演時間を守ることができたか

※講演時間の測定は、司会・副司会で管理いたします。

|    |        |        |
|----|--------|--------|
| 5点 | +15秒以内 | -30秒以内 |
| 4点 | +30秒以内 | -1分以内  |
| 3点 | +1分以内  | -2分以内  |

2点 +1分30秒以内 -3分以内

1点 +2分以内 -4分以内

⑥質問に対する確に答えているか

※講演者以外の方が応答したことだけで評価を下げることはありません。

## 5. 討議

土木学会の方針に基づき、論文部門についてのみ、「web 討議」を行います。具体的には以下の通りです。

- ① 副司会が講演時の質疑応答をレコーディングして、後日デジタルデータで講演者にお渡し致します。
- ② 講演者は、後日、質疑応答の要約を作成し、土木学会事務局に提出していただきます。ここで、議事要約の様式は自由とします。また、質問者、回答者の名前の掲載は自由と致します。
- ③ 編集小委員会は、主に体裁に関して編集を行い、編集小委員会 web サイトに掲示します。なお、土木学会事務局経由で、閲覧者からの質問を受け付けられるようにします。
- ④ 質問があった場合、講演者に連絡します。講演者は回答を作成し、土木学会事務局に回答頂きます。
- ⑤ 編集小委員会は、主に体裁に関して編集を行い、編集小委員会 web サイトに掲示します。

※上記①～⑤を実施することについて、あらかじめ講演前に、会場にて通知します。

## 6. お問い合わせ先

土木学会論文集F 1（トンネル工学）特集号編集小委員会 運営部会

E-mail : tunnel-presentation@ml-jsce.jp

以上

2019/10/2 改訂

2020/10/16 改訂

2021/10/29 改訂

2022/9/30 改訂

2023/9/26 改訂